

国道情報連絡員ってご存じですか？

道路の状況がよくわかる一般の方に なっていただき、道路の情報や、災害や事故があった時、危険物を見つけた時などに、様子や交通状況などを私達に連絡する仕事をしていただいています。
広島国道工事事務所全体で **14名**、広島維持出張所管内では、**2名**おられます。
10月24日には、6名の国道情報連絡員の方が参加されて、国道の情報交換を行いました。



道路舗装あれこれ



☆道路の舗装は、すべてが黒色なのではなく、白色もあるってご存じですか？



道路の舗装は、大まかに分けて **①アスファルト舗装**
②コンクリート舗装 の2種類になります。

道路を車で走っていると、ほとんどが黒色のアスファルト舗装ですが、トンネルの中など、使われているところは少ないものの、白色のコンクリート舗装もあります。



探してみてもいいかな？
・・・意外な発見ですよ



国道2号西区井口下り

アスファルト舗装(黒色)

西広島バイパス
鈴が峰トンネル内

コンクリート舗装(白色)

☆雨が降った日に、道路を車で走っていると、水たまりや前の車からの水しぶきが少なくなる箇所があるのにお気づきですか？

あれっ？ここだけ雨が降らなかったのかな？と思われた貴方、実は、道路の舗装に工夫がされているのです。道路の排水を向上させるこの舗装のことを、私たちは

はいすいせいほそう

『排水性舗装』とよんでいます。

最近国道では、徐々に、その工夫をされた箇所が増えてきているのですよ。今年度に入ってからも、広島市内、大野町内、大竹市内で何箇所かの排水性舗装箇所が増えました。排水性舗装は、水たまりや水しぶきを少なくさせる事のほかに、騒音を少なくさせる効果もあります。非常に優れた舗装ですが、ただ一つだけ欠点があるんです。それは、今までの舗装に比べるとお金がかかる・・・ということ。優れた舗装だけど、高価な舗装でもあるんです。

今度、雨の降った日に車で道路を走りながら、道路にどんな工夫が施されているかを感じてみてください。そうゆう目で見ると、すぐに気がつきますよ。知っている、ちょっとうれしいものです。

はいすいせいほそう

この『排水性舗装』については、次号で詳しくおつたえします。

右の写真は、雨が降ったすぐ後に撮影したものです。
雨水が溜まっていません。



国道2号南区皆実町
『排水性舗装』の道路